

フードドライブ活動支援事業について

まだ食べられるのに捨てられている食品、いわゆる「食品ロス」は、日本全体で年間約642万トン（平成24年度推計）も発生しています。そこで、家庭で発生する食品ロスを減らすため、昨年12月に実施されたかしわ環境フェスタ2015にて、フードドライブ（食品の寄附募集活動）を行いました。

フードドライブにて寄附された食品は、フードバンク（食品を集め、必要としている人や施設への提供活動をする団体）を通じて配布されます。人にも環境にも優しい活動です。

1 事業の目的

- (1) 食品ロスの発生抑制を通じて柏市の可燃ごみの発生を抑制し、もって循環型社会の形成を目指すと共に、福祉的支援に資する。
- (2) 食品ロスの抑制に資する活動を行う団体を支援することで、その活動を活発化させ、もって市民間にリデュースの機運を高める活動に繋げる。支援の方法は、主にその団体が活動を行う機会や情報を提供することによる。

2 12月に実施した事業の内容

- (1) 日時
平成27年12月5日 土曜日 11時～16時
- (2) 場所
イオンモール柏1階レストランコート（かしわ環境フェスタ2015内でブース出展）
- (3) 内容
食品寄附の受付、食品ロス抑制についての啓発活動
- (4) 実績

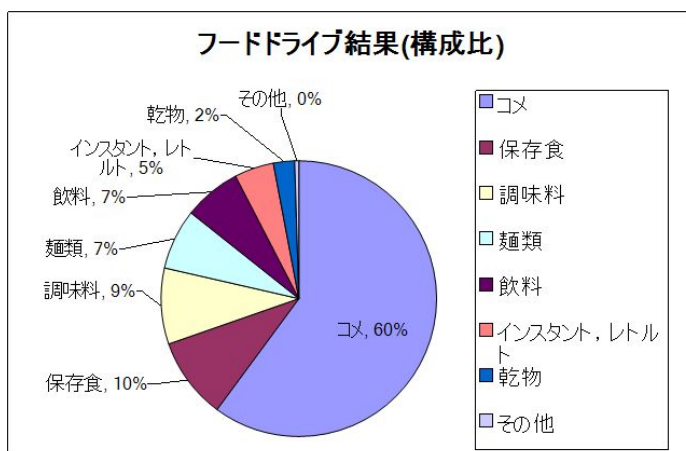
213点・205kgの食品が寄附された。

内、米が約60%、缶詰や瓶詰めのような保存食が約10%を占めていた。

これらは全てフードバンクちばに引き渡され、県内の困窮家庭・福祉施設に無償で提供される。



<当日の様子(奥・食品受付, 手前・啓発活動)>



<寄附された食品。213点・205kgが集まりました>

【フードドライブ活動支援のイメージ図】



3 今後について

現在、千葉県では「フードバンクちはば」が県内のフードバンク活動を取りまとめており、柏市においては「あいネット」がフードバンクちはばと連携をとっています。

両者は福祉的な立場からフードドライブ・フードバンク活動に取り組んでいますが、今後は環境的観点から柏市が支援することで、食品ロスを抑制する手段のひとつとしてフードドライブ活動が広まることを期待します。

平成28年度も引き続きイベントにおけるフードドライブ活動のマッチングに取り組みます。